照明器具使用についての安全上のご注意

⚠ 警　告

火災のおそれがあります

- 器具を布・紙等でおおったり、揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。
- 器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。
- 器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります

- 器具及び部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。

感電・火災のおそれがあります

- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談下さい。

感電のおそれがあります

- ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

⚠ 注　意

- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となることがあります。
- 器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下の原因**となることがあります。
- グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取付けが不完全な場合、**落下によるけが・物損の原因**となることがあります。
- 器具は**定期的に（６ケ月程度）保守点検**をしてください。ネジや部品のゆるみがないか、損傷、着脱、コードの痛みがないかお調べください。不具合があった場合はそのまま使用しないで、販売店に修理の依頼をしてください。

放電灯タイプ

- ランプが不点になった時、そのまま放置しますと、高圧パルスにより、点灯装置（イグナイター）及び管灯回路の故障の原因になりますので、早急にランプを交換するか、電源スイッチを切ってください。

お　願　い

- ぬれた手で器具にさわらないでください、感電の原因となることがあります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

庭園灯・街灯（放電灯）

タルジェッティ ポールセン ジャパン株式会社

〒106-0032　東京都港区六本木 5-17-1　アクシスビル３F

TEL 03-3586-5341　　FAX 03-3586-0478

※取付方法等、技術的内容に関してのお問い合わせ先
TEL　048-969-5288
平日　10:00～12:00　13:00～18:00（土・日・祝日休み）

LP ヒント(CDM)

お取扱い説明書

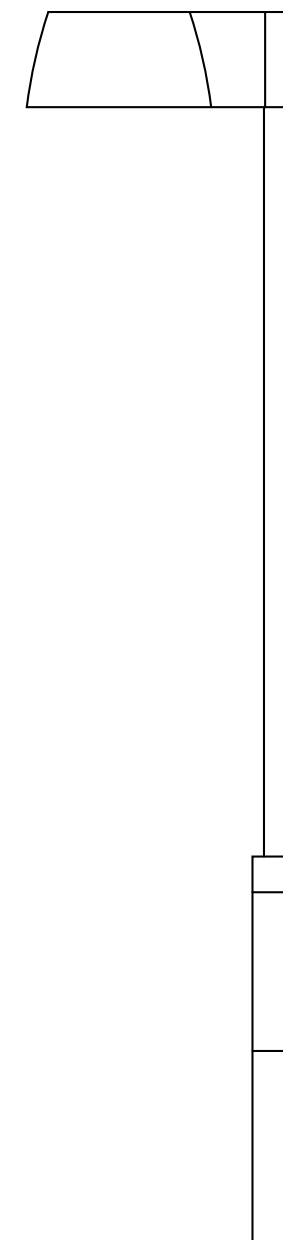
○この度は、ルイスポールセンの照明器具をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用ください。

○電源の工事は専門の電気工事店におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

○万一破損したり、異常を感じた場合は、速やかに電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

○電気工事店の方へ：
取付け工事が済みましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。

○お客様へ：
この説明書は必ず保管してください。

○本品の規格及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございますが、ご了承ください。

デザイン：ヘレナ・タチアナ・エリアソン

09／12

louis poulsen

ルイスポールセンジャパン株式会社

定格・仕様

電 源 電 圧：交流 100V / 200V
周 波 数：50Hz / 60Hz
適合ランプ：メタルハライドランプ
CDM-TP 70W×1
ソ ケ ッ ト：E26
※ランプ別売
器 具 寸 法：幅 φ477㎜
奥 680㎜
高 245㎜
器 具 質 量：16kg
材質・仕上：
灯具
… キャスト アルミ
アルミ色粉体塗装仕上
①ベーシックタイプ
下面カバー
… 強化ガラス 透明、
一部シルク印刷仕上
②オパールタイプ
上面カバー … 乳白アクリル
下面カバー
… 強化ガラス 透明、
一部シルク印刷仕上
③マットリング付オパールタイプ
上面カバー … 乳白アクリル
下面カバー … 透明アクリル、
一部フロストアクリル

※配光調整可能
※ランプ・安定器別売
※防雨型
※５㎜コード付

灯具の取付方向（真上から見た図）

（ポールの点検口に対し､90°ごとに取付可能）

付属品

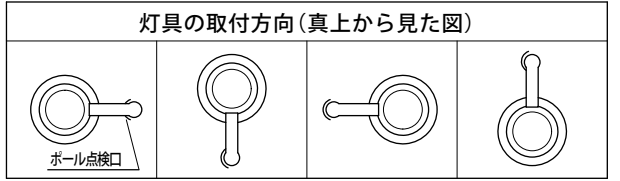
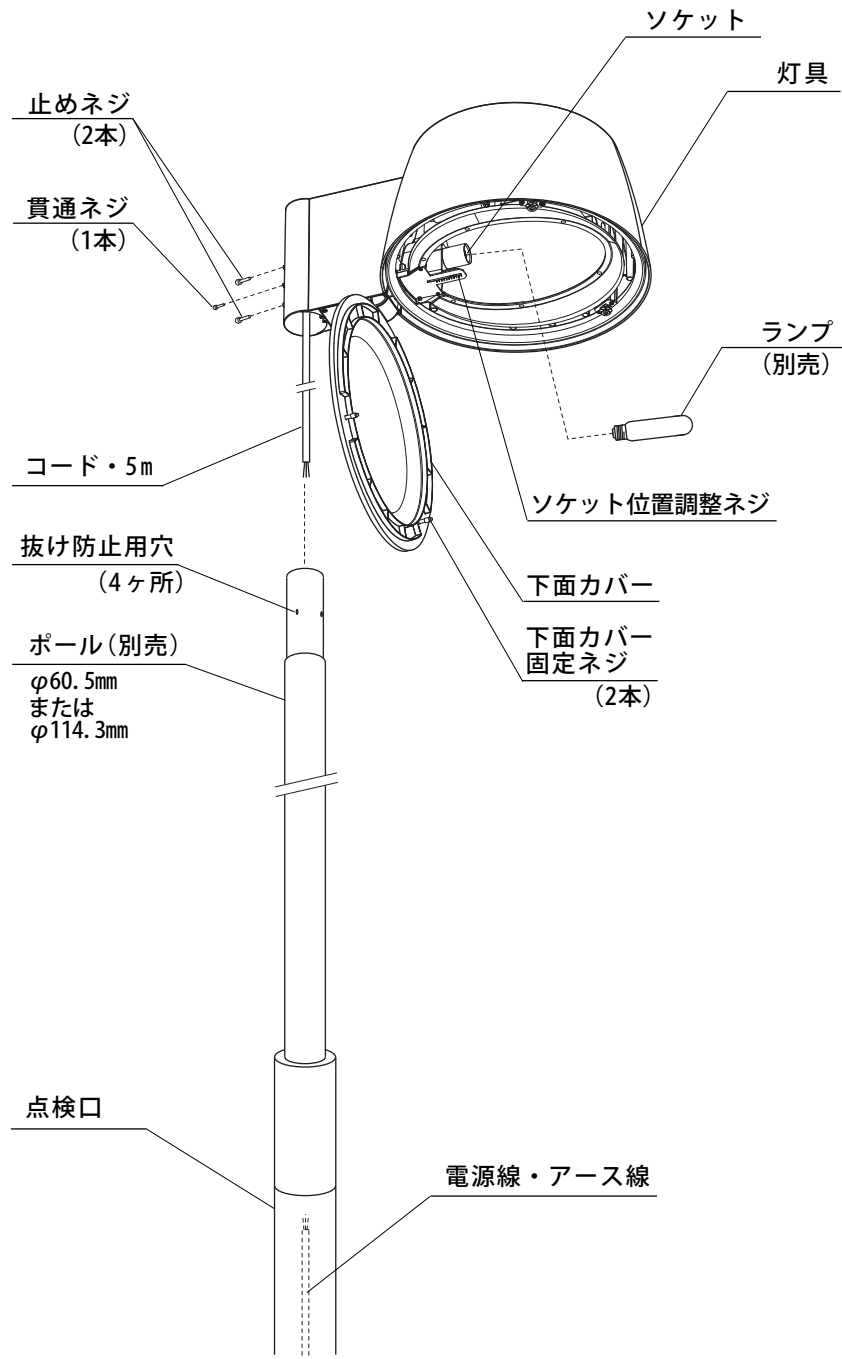
六角レンチ（4㎜）×１ ……………………………………

六角レンチ（5㎜）×１ ……………………………………

取付順序

図１

図２

図３

- **本器具を取付ける前に部品の不足やキズ、破損がないことを確認のうえお取付けください。**

⚠ **警告** 電気工事は、電気工事技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
⚠ **警告** 工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
⚠ **警告** ランプを取り付ける際には、必ず電源を切ってください。
⚠ **警告** 電源電線の接続は取扱説明書にしたがい正しく接続してください。
⚠ **警告** 器具の取り付けは取扱説明書にしたがい正しく取り付けてください。取り付けに不備があると、器具の落下、感電、ケガの原因となります。
⚠ **警告** 器具の取り付けは、取付部の強度を確認し、質量・風圧力に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取り付けてください。
⚠ **警告** アース工事は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
⚠ **注意** 取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となります。
⚠ **注意** 下面カバー、ランプの着脱は、両手で静かに扱い、取り付けは、確実に行ってください。落下によるケガの原因となります。
⚠ **注意** この器具は、湿気の多い場所では使用できません。
⚠ **注意** ポールのみ埋込み、灯具を付けない状態で放置する時は水が入らない様にビニール等でふたをしてください。

※ 本器具を取付けする前に
- ポール（別売）に電源電線を通してから地中に埋込んでください。
（注）2ページの図「灯具の取付方向」にしたがってください。
（注）コンクリート等で確実に固定してください。
- 地域の周波数に適した安定器（別売）を設置してください。

1
灯具から出ているコードを、ポールに通してください。

2
灯具をポールに取り付けてください。
- 止めネジ（2本）と貫通ネジ（1本）をゆるめてください。
- 灯具の方向を調整してください。
- 貫通ネジ（1本）をポールにある抜け防止用穴に合わせ、ねじ込んでください。
次に、止めネジ（2本）で確実に固定してください。 （図1参照）

3
ポールに差し込まれているコードを安定器に接続してください。
アース線はアースに結線してください。

4
下面カバー固定ネジ（2本）をゆるめ、下面カバーをあけてください。 （図2参照）

5
ソケットにランプ（別売）をねじ込んでください。
⚠ **警告** 器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。火災の原因となることがあります。

6
配光をお好みで調整してください。
- 配光はランプの位置の変更によって調整できます。
- ソケットはソケット位置調整ネジを ㊀ドライバー（別途）でゆるめると動かすことができます。調整後はネジをしめ付けて固定してください。 （図３参照）
- 図４の配光イメージを参考にして調整してください。

7
下面カバーを灯具に合わせ、下面カバー固定ネジ（2本）で確実に固定してください。

［配光の再調整について］
⚠ **注意** 一旦点灯したランプ及びその周辺は高温になっています。
配光を再調整する際は必ず電源を切り、ランプ及びその周辺が冷めたのを確認してから行ってください。
やけどの原因となることがあります。

図４